

体力測定会 11月20日(日)

子どもから高齢者まで、一堂に会して、楽しみながら体力測定を行います。八鹿地区自治協議会が主催し養父市が共催します。

「最近体力が落ちた気がする。不安なんだけど」なんて思ってる方があればぜひ参加してください。「元気だよー」って方も大歓迎です。やっぷー健康ポイント3P。参加賞もあります。



と き 平成28年11月20日(日) 午前9:00 受付 午前9:40～体力測定(午前中の予定です)

ところ 八鹿小学校体育館

体力測定項目 【小学校～64歳】

- 握力 ○上体おこし ○長座体前屈 ○立幅跳び ○20m シャトルラン
- 反復横跳び

【65歳以上・シニアの部】

- 握力 ○上体おこし ○長座体前屈 ○開眼片足立ち ○10m 障害物歩行
- 6分間歩行

※ 会費・参加料はいりません。

※ 測定結果をパソコンに入力し体力年齢を算出します。そのために生年月日等の情報が必要です

養父市八鹿文化祭に出展しました。

11月5日(土)・6日(日)



11月5日6日に開催された八鹿文化祭に八鹿地区自治協議会も出展しました。

毎月第1月曜日に開催している「ふれあい手芸の会」の皆さんの作品展です。

会員さん個人の作品も展示され、お人形さん、服、テーブルかご、トイレットペーパーの芯を使った吊飾りなど色々なものが出展されました。公民館の23号室に所狭しと並べられ作品を見に来られた方からは「素晴らしい作品ですね」「とうもろこしの皮でつくるお人形なんてめずらしい」との声をいただきました。来年の干支は「トリ」です。干支にちなんだトリの作品もたくさん並べられ訪れる人たちの目を引き

名草神社保存修理説明会

10月29日(土)

国の重要文化財名草神社の拝殿と本殿の保存修理現地説明会がありました。平成24年3月の大雪で破損した拝殿と本殿は現在曳家された状態です。皆さんの浄財によって平成27年度から6年かけて保存修理が進められています。説明会は、拝殿の跡から以前の基礎が出たり、塗の色や材質が確認できたり色々な発見などが報告されました。来年は本殿の屋根などにかかるようですが、今から説明会が楽しみです



八鹿小学校6年生49名 赤米献上の旅 奈良へ

10月21日(金)八鹿小学校6年生49名は奈良文化財研究所に赤米献上の旅を実施しました。昭和38年に平城京発掘調査で発見された「但馬の国養父郡老佐郷 赤米五斗」という木簡が発掘されたことにちなんだものです。

21回目5年ぶりの復活です。奈良文化財研究所では副所長を始め所員に丁寧な出迎えを受けました。天平衣装に身を包んだ3名の女性が赤米を受け取ってくださるなど1300年前を再現していただきました。

資料館では、「赤米五斗」の木簡を見つけ歴史を実感していました。

この事業に八鹿地区自治協議会も協力しました。

この事業はこれからも続けられるようです。八鹿地区自治協議会も応援していきます。



2年生は八鹿ふれあい倶楽部を訪問

八鹿小学校2年生47名が八鹿地区自治協議会が入っている八鹿ふれあい倶楽部を訪問しました。社会のお勉強の一環です。職員から利用人数や行っている事業、目的などお話を聞きました。児童はメモを書いていました。中には何回か来たことのある児童もいました。



この後八鹿駅を見てそれから学校に帰るそうです。小さい時から色々な施設や催しに参加しておくことは良いことです。

土曜ふれあい喫茶 11月19日(日)13:00~ 12月17日(日)13:00~

お気軽にお茶を飲み、おしゃべりを楽しみましょう！簡単な体操を行いますので「やっぱーポイントカード」をご持参ください。事務局にもあります。ふれあい号を運行します。ご利用ください！



ふれあい手芸の会 12月5日(月)9:00~ です

原則毎月第1月曜日に開催しています。9時からしています。出入り自由ですので、いつ来てもいつ退出しても自由です。自分の都合に



お問合せは 八鹿地区自治協議会 662-8778へ



八鹿財産区 山見の会で財産を確認

八鹿財産区(大字八鹿の区長で構成)は、11月11日(金)恒例の山見の会を実施しました。

「八鹿財産区」

の資産になっている土地などを確認するため、毎年この時期に山見の会を行っています。



区長も交代するため、山見の会を継続して行うことが必要です。

残念ながら大きな資産になるようなものはなくなりましたが、半日かけて財産区の資産を見て回りました。

日枝神社秋祭り 10月16日(日) 九鹿ざんざか踊りを奉納



八鹿町九鹿にある日枝神社で九鹿ざんざか踊りが奉納されました。

前の日は宵宮でした。この日は公民館から日枝神社まで6か所ではやし込みを行います。

神社ではこども踊りが奉納されました。側転や棒を鉄棒のように握って逆上がりなど九鹿だけに伝わる珍しい踊りです。

大人踊りは大弊を背負い腰に太鼓をつけた2人と陣笠に軍配扇をもった2人。外には締太鼓を付けた4人が踊ります。これに歌い手が4人、進行役1人とこども踊りを含めて19人で奉納しました。14時ころから始まり約1時間の奉納をしました。この日は暖かいこともあり約300人の人が参拝しました。餅まきをして終わりました。